



# 士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 08 No. 2398

2012-2013年度国際ロータリーのテーマ



例会場／士別グランドホテル  
 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10  
 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234  
 会長／尾崎 学 副会長／千葉繁夫  
 幹事／泉谷 勇



士別市立「あいの実保育園」と士別RCが創立50周年記念事業に寄贈した遊具

2012-2013年度士別ロータリーのテーマ  
**奉仕の心を大切に 平和の絆を広げよう**

## 第2480回例会 2012年9月3日(月)

### 今日のプログラム

・例会 ・理事会

### 前回(8月20日)の記録

・例会 ・委員会活動計画発表

司 会 坂口芳一 会場監督  
 斉 唱 奉仕の理想  
 本日の出席 出席率 会員52人中 出席35人 73.08%  
 本日の欠席 国森和麿、黒田康敬、佐藤元保、高山 稔、近井孝義、今井 裕、加藤 博  
 片庭孝暁、近藤峯世、鈴木 勉、佐藤和彦、野 英俊、細川博司、深尾幸夫  
 森竹忠廣、宮田喜久三郎、渡辺正一

メイクアップ  
 ビジター・ゲスト  
 ニコニコBOX

武田 修 (第6回パークゴルフ優勝)

累計 81,000円

### 例会予定

#### ■ 9月例会日 【新世代のための月間】

- 9月3日(月) 例会、理事会
- 9月10日(月) 例会
- 9月17日(月) 休会 (法定休日: 敬老の日)
- 9月24日(月) 夜間休会

#### ■ 10月例会日 【職業奉仕月間・米山月間】

- 10月1日(月) 例会、理事会
- 10月8日(月) 休会 (法定休日: 体育の日)
- 10月15日(月) 例会
- 10月22日(月) 例会
- 10月29日(月) 夜間例会

## ■会務報告 ……尾崎 学会長

●天塩川まつりが、14日の納涼花火大会と17日の川舟みこしと2日に渡り、盛大に開催されました。両日も天候にも恵まれ、ふるさと広場は多くの市民の交流の場として、夜遅くまで盛り上がりおりました。年に一度のお祭りが今年で37回目を迎えることは、多くの市民の努力と協力によって成しえる事であり、関係者のみなさんのご苦労に心より感謝致します。

●オリンピックでは北海道出身の選手も活躍致しましたが、夏の高校野球選手権大会が甲子園球場で開催されています。北北海道・旭川工業高校、南北海道・札幌第一と出場されましたが、惜しくも一回戦で敗れてしまいました。今大会の話題は、神奈川代表、桐光学園高校の松井裕樹投手の奪三振数です。今日の試合を含めて四試合行われ68奪三振で、近年では、田中将大投手や斎藤祐樹投手を超えるのではないかと注目をされています。旭川工業の主将である生田選手は土別出身とのことで、子供たちにも夢を与えてくれました。また甲子園を目指す子供たちが多く出る事を望むところです。

●ロータリーの友、8月号に「ロータリーの基礎知識」が掲載されています。新入会員のためのガイドで、わかりやすく解説しています。「新世代奉仕」を含めて、5大奉仕が活動を導く指針となっています。ぜひ、一読して下さい。

## ■幹事報告 ……泉谷 勇幹事

① 14日花火大会、17日天塩川祭り川舟みこし、に参加されました会員の皆様大変お疲れさまでした。

②先週例会でもお伝えいたしました、10月5日～7日に北見で開催されます2500地区地区大会の登録締め切りが今月中と成っております、来週27日が特別休会となっておりますので今週中に出欠の確認をお願い致します。

③先月7月24日～27日まで福島県川内村小学生が来市致しました「土別にコラッセ夏学校」の終了お礼が来ております。

④認定NPO法人 さいたまユネスコ協会よりネパール奨学支援プロジェクトの支援依頼がきております。現金ではなく、未使用、書き損じのハガキとなっております。会員皆様のご協力をお願い致します。

⑤先ほどもお話ししましたが、来週8月27日は、特別休会となっております。くれぐれもお間違いない。

## ■新世代プログラム委員会 山本俊夫委員長

8月31日から9月2日まで網走市で行われるR Y L Aセミナーに深尾委員と2人で、土別商工会議所、土別グランドホテルに勤めるお二人を連れ

て行ってまいります。帰りましたら報告いたします。

## ■プログラム委員会 志村孝幸委員長

○委員会活動報告

・会員増強委員会：佐藤元信委員長卓話

新入会員の加入も行いたい、今後、健康、高齢などで出席ままならぬ会員へのフォローにも力を入れていきたい。

先のガバナー公式訪問でも櫻田ガバナーは退会者を出さないようにとのことで、気をつけてきたいと思います。

実際に何をすべきかということ、会員増強という専門委員としてはまだ資料を見ただけで、精査しておりません。随時必要な情報があれば、今後、皆様の方にも提供しながら、いっしょに考え、協力していただきたいと思っています。

R Iの説明ではなぜ会員増強が必要なのかということですが、ただいたずらに頭数だけ増やすということではないのですが、純増3%というノルマ的な表現はあります。私自身はこだわりたくはないなあと思います。当クラブではまず出られない会員をどうフォローするかを最優先しなければと感じています。

職業分類ですが、地域社会の事業及び専門職務の多様性が反映されるように職業分類制を用いている、地元企業や専門職務の全体図を把握することが必要だと書いてあります。

たとえば今、土別商工会議所でも職業を意識した部会活動が行われており、連携しながら進めていけば、理解が深まるのではないかと思います。

職業分類の中身が追加になっており、今後も会長などから新しい情報を伝えてもらえれば、より広い方たちで活動もやりやすくなるのではないのでしょうか。

今後、例会の中で、みなさんにこれらの情報内容を提供したり、ご意見を聞きながら、いい方たちで会員増強を実践していきたいと思っています。

## ■その他の報告

○千葉道夫会員

24日から得の市、26日には産業フェアが開催されます。会員の皆様にはより多く会場に足を運んでいただければ幸いです。よろしくお祈りします。